

消 防 学 校 だ よ り

令和6年8月・9月号

発行年月日 令和6年9月30日
発 行 宮 崎 県 消 防 学 校

初任科（実務研修）

8月5日（月）～8月10日（土）の期間で、各所属にて実務研修を行いました。

初任科学生にとって各所属で研修を行う事は、自分の勤務する職場の雰囲気を体感し、上司や先輩から直接話を聞ける重要な研修となっています。

真摯に業務に取り組む先輩方の姿を見ながら研修を受けた事は、初任科学生にとって良い経験となりました。



第40回宮崎県消防操法大会

8月24日（土）、第40回宮崎県消防操法大会が開催されました。

本格的な県大会の実施は6年ぶりとなり、各支部の予選を勝ち抜いた消防団員約140名が、ポンプ車操法、小型ポンプ操法、小型ポンプ積載車操法の消防操法技術を競いました。

酷暑の中、各選手とも日頃の訓練の成果を十分に発揮されていました。



無線資格取得講習（特別研修）

9月3日（火）、無線資格取得講習を行いました。当初は8月29日（木）の予定でしたが、台風10号の影響で延期となりました。

取得免許は第三級陸上特殊無線技士で、無線法規、無線工学の講習受講後、試験に挑みました。受講生55名(初任科生30名、現役職員25名)全員が講習終了後の試験に合格しました。



初任科（校外研修）

9月4日(水)、県防災救急航空センターで校外研修を実施しました。

まず、曾根崎 友章副隊長から航空隊の運用、器材の諸元などの講義の後、防災救急ヘリ「あおぞら」の機体及び航空隊の訓練を見せていただきました。これからの消防人生に一つ目標が増えたと思います。



初任科（夜間訓練）

9月5日(木)、夜間訓練を実施しました。

夜間という視界が悪い中での活動は、日中より更に危険が増します。活動活況が変化しても基本動作を確実に、安全な活動が行えるように訓練しました。



初任科（耐熱訓練）

9月6日（金）、主訓練塔にて耐熱訓練を行いました。実際に炎に接し、熱や煙を体感することで、火災救助での要救助者の迅速救助の必要性はもとより、各個人防火服、空気呼吸器の完全着装の必要性を感じた事と思います。



初任科（体力測定）

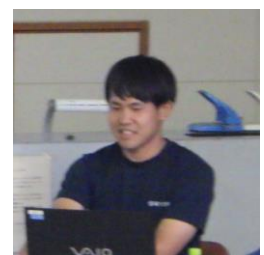
2回目の体力測定を行いました。各学生、1回目の記録から伸びた者、伸び悩んだ者といいましたが、各学生、半年間の成果が現れていました。体力の維持、向上は今後とも継続してください。



初任科（消防実務）

9月11日（水）、初任科第68期の宮崎市消防局 木下 諒祐消防士に来ていただき、初任科生活残りわずかとなったこの時期に「やるべき事、やっておいた方が良かったと思うこと」を含め、消防署の勤務について自らの経験を交え講話していただきました。

一期先輩の身近な話として、初任科生は真剣に話を聞いていました。



初任科（双石山登山）

9月13日（金）、初任科恒例の双石山登山を行いました。丸野駐車場からひょうたん淵を經由し、麻畠を目指し、各小隊で協力しながら担架搬送を行いました。本県は、県土の約75パーセントを山地が占める山岳県ですので、山の歩き方はしっかりと身に着けましょう。



初任科（卒業式）

9月26日（木）、屋外訓練場での特別点検、査閲訓練後、屋内訓練場にて第69期初任科生の卒業式を執行了いました。

当日は天候にも恵まれ、多くの家族、来賓の方々が見守る中、教育訓練の成果を披露しました。半年間、初任科生31名は教育訓練に真摯に取り組み、当初の目的を達成することができました。これから、各所属にて住民の安心安全のため尽力してください。

卒業査閲訓練



式典



集合写真



10月の主な行事

●防火訓練 延岡市

宮崎市

●救急科入校

●消防団員基礎教育

10月 3日(木)・4日(金)

10月 8日(火)・9日(水)、10日(木)・11日(金)

10月 16日(水)

1次 10月 19日(土)・20日(日)

2次 10月 24日(木)・25日(金)

3次 10月 29日(火)・30日(水)

宮崎県消防学校

担 当:伊豆元 優一(いずもと ゆういち)

電 話:0985-56-0555 FAX:0985-56-1475

E-mail:shobou-s@pref.miyazaki.lg.jp